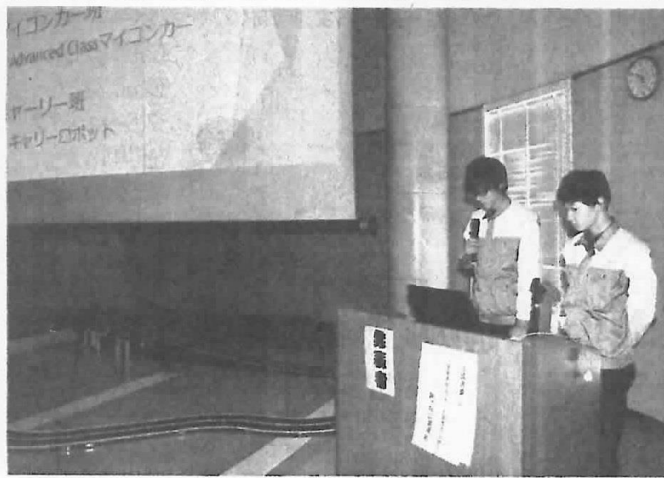


駒工生ら全国 大会成果報告

ロボコン技術 指導講習会

9月に下諏訪町で開く自作
ロボットの技術力を競う県大
会「ROBOCON IN信
州」実行委員会は9日、工業高
校生のためのロボコンロボッ
ト製作技術指導講習会を岡谷



ロボコンロボットについて発表した工
業高校生のための製作技術指導講習会

市のテクノプラザ岡谷で開い
た。駒ヶ根工業高校（駒ヶ根
市）、岡谷工業高校（岡谷市）
など、県内の工業高校7校の

生徒約13
0人が参
加。同大会
に向け、発
表や実技講
習などで設
計技術につ
いて情報交
換し合っ
た。
年1回、
生徒のロボ
ット製作技
術向上を目
的に開く。

生徒たちが、今年度出場した
ロボットの大会での結果など
を発表した。駒ヶ根市の駒ヶ
根工業高校3年の小池寿晏
さん(18)と2年の河内建汰郎
さん(17)は、1月に東京都で
開かれたマイコンラリー
の全国大会の成果を報告し
た。

小池さんは、直線から直角に
曲がるコースは難易度が高
かったとし、「練習で難しい
コースを走っていたので、
落ち着いて対応できた。コー
スを読む力は必要」と語っ
た。

河内さんは「大会で多くの
課題が見つかった。他校の技
術も取り入れながら、次の大
会でいい結果が出せるよう努
力したい」と話していた。

(宮崎佳奈)